

# 山口大学 学生特別支援室（SSR）

## 平成 27 年度 事業報告

### I. 学生特別支援室の設置

学生特別支援室（SSR：Student special Support Room）は、障害等の理由から修学に困難を抱える学生（以下「障害学生」という。）の相談対応や、学生・所属学部・授業担当教員・その他の関係部局と連携を図って必要な修学支援を調整する学内支援拠点として、平成 27 年 6 月 1 日、コミュニケーションサポートルーム（CSR）を発展的に解消して設置された。

学生特別支援室では、障害等により修学上困難のある学生だけでなく、支援の実施を検討している教職員の相談に対応するとともに、ノートテイクやガイドヘルプ等の支援スキルトレーニング研修を開催するなど、支援学生スタッフの育成も手がけている。また、関連する SD や FD 実施を計画している。



学生特別支援室看板上掲式にて（平成 27 年 6 月 1 日）



学生特別支援室内の様子

#### 1. 学生特別支援室スタッフ：5 名（うち常駐 3 名）

室長（兼任）、副室長（兼任）のもとに、従来から在籍していたカウンセラー 1 名に加えて、教員と事務職員を新たに 2 名増員し、5 名体制で業務を遂行している。

#### 2. 学生特別支援室の業務

学生特別支援室が所掌している業務については、以下の通り（「山口大学学生支援センター学生特別支援室内規」（平成 27 年 4 月 27 日大学教育機構長制定）より）。また、所掌している業務の具体的な活動内容については、次項以降のとおり。

- (1) 障害学生支援の基本方針に基づく具体的な支援内容の策定に関すること。
- (2) 障害学生の所属する学部・研究科への支援、助言及び連絡調整に関すること。
- (3) 障害学生支援者の養成に関すること。
- (4) 障害学生の支援に係る各種情報の収集及び発信並びに関連機関との連携に関すること。
- (5) 障害学生の相談対応（入学前相談を含む）に関すること。

- (6) 障害学生支援に係る調査・研究及び支援教材の開発に関すること。
- (7) その他障害学生の支援に関すること。

## Ⅱ. 学生特別支援室の活動概要

### 1. 障害学生支援の基本方針に基づく具体的な支援内容の策定に関すること

平成 18 年度に策定された「国立大学法人山口大学における修学に障害のある学生の支援に関する基本方針」の見直し作業を行うとともに、「支援ガイドライン」を新たに策定する作業を行った。また、障害者差別解消法の中で制定することが求められている「障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」の策定作業にも関係部局とともに協同して取り組んだ。

学生特別支援室スタッフミーティング（原則週 1 回開催）および学生特別支援室連絡会（原則 2 ヶ月に 1 回開催）を開催し、学内の支援体制に関する提案や、個別の事例に関する支援内容について検討を行った。

### 2. 障害学生の所属する学部・研究科への支援、助言及び連絡調整に関すること

個別の事例に関して適宜、関連部局と連携を図りながら対応を行った。また、学部を含めた全学的な障害学生支援に関する情報共有・意見調整のため、新たに「障害学生連絡会」を設置し、平成 27 年 10 月に第 1 回「障害学生連絡会」を開催した。

### 3. 障害学生支援者の養成に関すること

障害等のある学生への支援を想定して、在学生を対象に支援スキルトレーニング研修会を開催した。また、学内の障害学生支援の準備を補佐する学生スタッフの指導・育成を行った。さらに、平成 26 年度に引き続きアクセシビリティリーダー育成プログラム（ALP）を実施した。

#### ➤ 支援スキル研修会開催概要（資料 4-2-1-4（18））

- ・手話研修会 …2 回開催（6 月 18 日（木）・7 月 2 日（木）：のべ参加人数 26 人）
- ・ノートテイク研修会 …1 回開催（8 月 7 日（金）：参加人数 6 人）
- ・支援スキル研修会（4 回開催：のべ参加人数 15 人）
  - 11 月 5 日（木）：指文字練習，ノートテイク
  - 12 月 10 日（木）：ガイドヘルプ，ノートテイク
  - 1 月 14 日（木）：手話で挨拶，ノートテイク
  - 2 月 1 日（水）：車いす操作，ノートテイク

#### ➤ 学生スタッフの指導・教育概要

- ・学生特別支援室学生スタッフ：14 人
- ・主な作業内容：研修会開催補助，支援のための機材の整備，学内バリアフリー調査，支援トライアル実施等

#### ➤ 平成 27 年度アクセシビリティリーダー育成プログラム（ALP）実施対応

- ・「オンラインアクセシビリティ講座」受講者 35 人（平成 27 年 11 月 30 日現在）
- ・アクセシビリティリーダー認定試験実施 12 月 5 日（土）
- ・平成 27 年度 2 級アクセシビリティリーダー認定 20 人

**平成27年度SSR  
ノートテイク研修会(1)**

聞こえない・聞こえにくい場合に、手書きやパソコンで要約筆記通訳して情報を伝えることを「ノートテイク」や「要約筆記」といいます。  
学生特別支援室主催のノートテイク研修会では、要約筆記のスキルが学べます。  
興味のある方は、お気軽に参加ください。

**日時** 8月7日(金) 3コマ (12:50~14:20)  
※7/16(木)開催予定でしたが台風のため延期しました

**場所** 共通教育棟 15番教室

**対象** 山口大学に在籍する学生 (参加費無料)

**参加申込** 学生特別支援室宛にメールをください

◆宛先 shien@yamaguchi-u.ac.jp  
◆タイトル ノートテイク研修会参加希望  
◆本文 学部・学年・学籍番号・氏名

**手書きテイク**  
当日は、**ノートパソコンを持参しただければ、パソコンでの練習ができます。**

**パソコン速記テイク**

**問合せ**  
山口大学学生特別支援室(SSR)  
メール: shien@yamaguchi-u.ac.jp  
電話: 083-933-5256  
※CSRは2015年6月からSSRになりました!

ノートテイク研修会 開催案内



手話研修会の様子

**学生特別支援室 SSR  
支援スキル研修会**

学生特別支援室では、障害等のある学生への支援のための「スキルトレーニング研修会」を開催します。興味のある方は、お気軽にご参加ください。

**対象:** 山口大学に在籍する学生 (参加費無料)  
**申込:** 学生特別支援室宛にメールをお願いします。当日参加可。

宛先 shien@yamaguchi-u.ac.jp  
件名 支援スキル研修会参加希望 (研修日程)  
本文 学部学年、学籍番号、氏名

H27年度 会期 研修メニュー	日程	時間	場所	内容
	11月5日(木) ※火曜日振替	5コマ	共通教育 15番教室	●指文字練習 ●ノートテイク
	12月10日(木)	5コマ	共通教育 演習室3C	●ガイドヘルプ ●ノートテイク
	1月14日(木)	5コマ	共通教育 演習室3C	●手話で挨拶 ●ノートテイク
	2月10日(水)	2コマ	共通教育 演習室3C	●車いす操作 ●ノートテイク

●ノートテイク: 聞こえない・聞こえにくい場合に行う筆記通訳の方法を学びます。  
●指文字練習: 50音や数字を手の形や動きで表現してみよう。  
●ガイドヘルプ: 見えにくいために移動が難しい場合の補助方法を身につけます。  
●手話で挨拶: 簡単な手話で自己紹介ができることが目標です。  
●車いす操作: 車いすの使い方を確認しましょう。

※研修内容は、研修会の進捗に応じて変更になることがありますのでご了承ください。

当日、ノートパソコンを持参していただければ、パソコンでのノートテイク練習ができます

**問合せ**  
山口大学 学生特別支援室(SSR)  
MAIL: shien@yamaguchi-u.ac.jp  
TEL: 083-933-5256

スキル研修会 開催案内



ノートテイク研修会の様子

#### 4. 障害学生支援に係る調査・研究及び支援教材の開発に関すること

- ・日本学生支援機構「障害のある学生の修学支援に関する実態調査」に協力すべく、各学部・研究科における障害学生在籍状況・支援状況を取りまとめた。
- ・学生スタッフが中心となり、共通教育棟周辺のバリアフリー調査を実施した。  
調査結果の中間報告を「平成27年度SSR学生スタッフ活動報告会」にて行った。

#### 5. 障害学生の支援に係る各種情報の収集及び発信並びに関連機関との連携に関すること

学生特別支援室および障害のある学生への支援に係る情報発信のために、学生特別支援室のチラシの作成(7月)、ホームページの開設(8月)、ニューズレターの発行(11月)を行った。

##### ➤ チラシの作成

学生特別支援室の設置について、主に学内学生および教職員への周知のため、チラシを作成し配布した(7月)。

##### ➤ 学生特別支援室ホームページの開設

平成 27 年 8 月、学生特別支援室の役割や取組みの紹介のためホームページを開設し、随時情報を更新している。

学生特別支援室ホームページ <http://ssr.ssc.oue.yamaguchi-u.ac.jp/>

➤ ニュースレターの発行

平成 27 年 11 月、学生特別支援室の取組みを紹介するニュースレター「学生特別支援室だより」創刊号を発行した。



学生特別支援室チラシ



ニュースレター「学生特別支援室だより」



学生特別支援室ホームページ

6. 障害学生の相談対応（入学前相談を含む）に関すること

日常的な学生や教職員からの相談への対応を行うとともに、必要に応じて修学支援を実施した。また、修学支援委員会を開催し、入学前相談内容に関する審議を行った。

➤ 相談対応

平成 27 年度（平成 27 年 6 月～平成 28 年 3 月）、支援や情報共有を行った学生数は、新規と継続を併せて 48 名で、学生の障害種別は、身体障害、病弱・虚弱、精神障害・発達障害、その他（診断書なし）であった。

学生特別支援室に寄せられた相談件数は616件で、相談内容は、対人関係、修学関係、学生生活、進路、心身問題に関するものであった。

学生特別支援室設置（平成27年6月）以降、相談件数が増加傾向にあり、相談や支援の対象となる学生の障害種別が多岐にわたっている。

図1. 相談対応件数の比較（H27年度SSR/H26年度CSR）

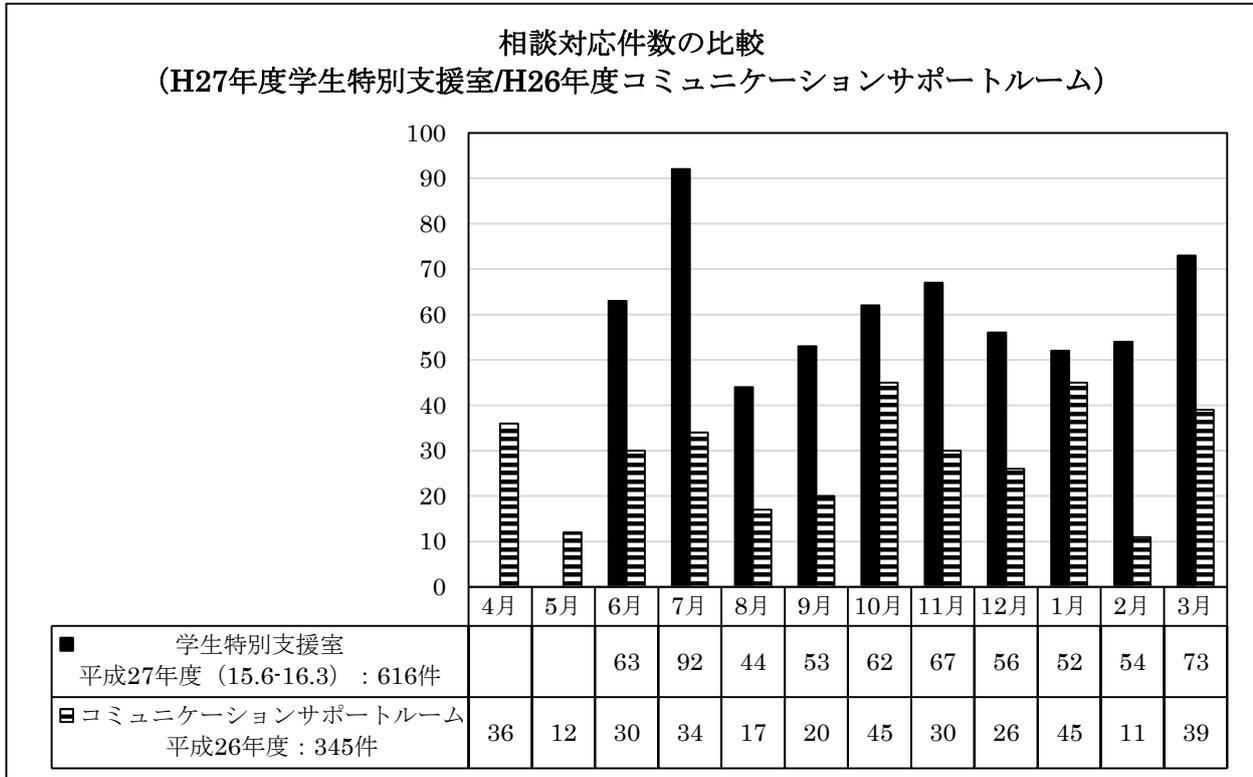
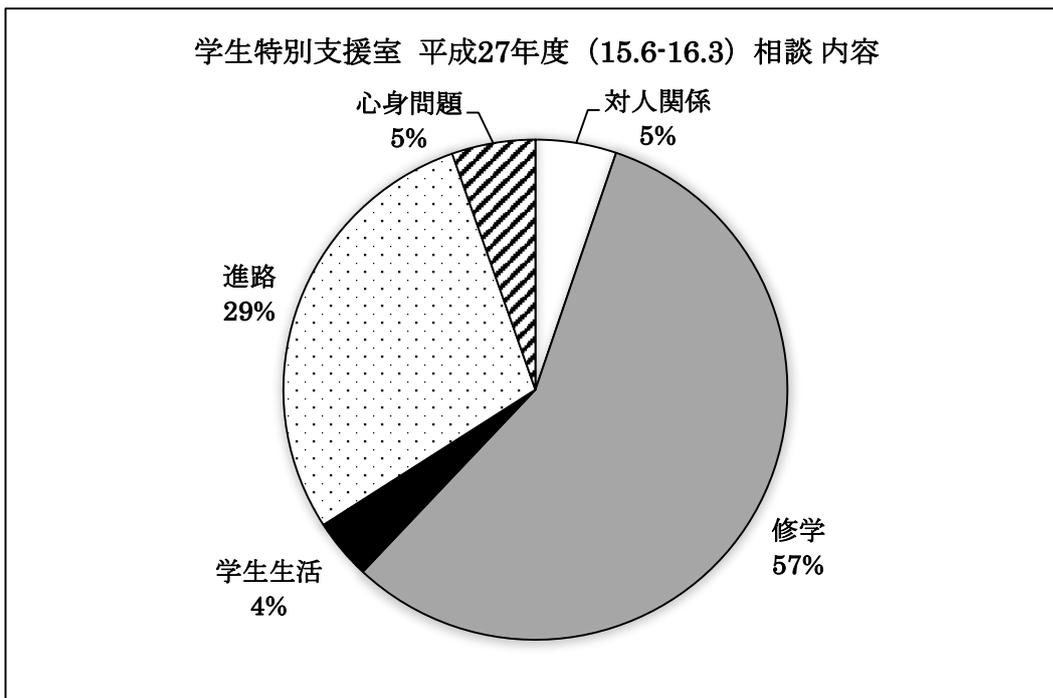


図2. 学生特別支援室相談内容（平成27年6月～平成28年3月）



➤ 修学支援の実施

相談時に明らかになったニーズに対し、必要に応じて以下の修学支援を行った。

【相談】：障害等のある学生および、支援実施に関わる教職員からの相談への対応を行い、適宜関連部署と連携を図った。

【定期面談】：定期的な面談を必要とする学生に対して実施。スケジュール管理や、授業状況の確認等を行った。

【「配慮願」送付】：授業中の支援が必要な学生について、授業担当教員宛に「配慮願」を作成し配布した。

➤ 修学支援委員会の開催

平成 27 年度(平成 27 年 4 月～平成 28 年 2 月), 入学前相談への対応内容の審議のため、修学支援委員会を 8 回開催した。

山口大学 学生特別支援室(SSR)  
<http://ssr.ssc.oue.yamaguchi-u.ac.jp/>  
メール: shien@yamaguchi-u.ac.jp  
電話 : 083-933-5256